



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年6月29日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL http://www.adaustria.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 金銅 雅之 (TEL) 03-5466-2010
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	51,392	△4.9	1,278	△66.6	1,358	△65.1	239	△95.4
30年2月期第1四半期	54,066	11.4	3,833	△26.6	3,892	△26.3	5,220	75.0

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 46百万円(△98.0%) 30年2月期第1四半期 2,277百万円(△39.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	5.08	—
30年2月期第1四半期	110.97	—

(参考) EBITDA 31年2月期第1四半期 3,387百万円(△43.6%) 30年2月期第1四半期 6,004百万円
 のれん償却前EPS 31年2月期第1四半期 17.21円(△86.1%) 30年2月期第1四半期 123.55円

※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成30年2月期第1四半期については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	90,218	50,439	55.9
30年2月期	91,123	51,030	56.0

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 50,439百万円 30年2月期 51,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	35.00	—	15.00	50.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,000	1.9	8,400	67.8	8,700	60.3	4,400	409.4	93.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 31年2月期 通期(予想) 16,000百万円(5.7%)
 のれん償却前EPS 31年2月期 通期(予想) 121.17円(2.2%)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期1Q	48,800,000株	30年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	1,736,409株	30年2月期	1,759,875株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期1Q	47,043,916株	30年2月期1Q	47,042,328株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) ブランド・地域別売上高の状況	9
(2) 商品部門別売上高の状況	9
(3) 店舗出退店等の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績

	平成30年2月期 第1四半期 連結累計期間 (平成29年3月1日から 平成29年5月31日まで)	平成31年2月期 第1四半期 連結累計期間 (平成30年3月1日から 平成30年5月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	54,066	51,392	△2,673	△4.9%
営業利益 (百万円)	3,833	1,278	△2,554	△66.6%
経常利益 (百万円)	3,892	1,358	△2,534	△65.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	5,220	239	△4,981	△95.4%
EBITDA (百万円)	6,004	3,387	△2,616	△43.6%
のれん償却前EPS (円)	123.55	17.21	△106.34	△86.1%

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が513億92百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益が12億78百万円（前年同期比66.6%減）、経常利益が13億58百万円（前年同期比65.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が2億39百万円（前年同期比95.4%減）となりました。

また、EBITDAは33億87百万円（前年同期比43.6%減）、のれん償却前EPSは17.21円（前年同期比86.1%減）となりました。（※）

前期に実施した米国Velvet, LLCの連結子会社化に伴う売上の寄与や「ニコアンド」の台湾進出効果により、海外売上高は44.8%の増収となりましたが、国内売上高が、「ニコアンド」以外のブランドの苦戦により前年同期比7.5%の減収となった結果、連結売上高は前年同期比4.9%の減収となりました。国内が低調だった要因としては、4月中旬から投入した夏物商品の売れ行きが不芳だったことに加え、5月の一時的な天候悪化の影響を受けたことによります。（詳細は「3. 補足情報（1）ブランド・地域別売上高の状況」をご覧ください。）

店舗展開につきましては、39店舗の出店（海外は出店無し）、24店舗の退店（内、海外10店舗）などの結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,518店舗（内、海外116店舗）となりました。（詳細は「3. 補足情報（3）店舗出退店等の状況」をご覧ください。）

収益面につきましては、在庫の消化促進による値下げ率の上昇などから、売上総利益率は57.4%（前年同期比2.0ポイント減）と低下いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、EC関連の販促費用の増加や配送単価上昇に伴う配送費の増加などもあり、全体としては前年と同じ水準で推移した結果、販管費率は55.0%（前年同期比2.7ポイント増）となり、営業利益率は2.5%（前年同期比4.6ポイント減）となりました。

特別損益につきましては、特別損失として、店舗の減損損失2億40百万円を計上いたしました。

なお、平成30年3月1日付で、当社のバンヤードストームとバビロンの2事業を当社の連結子会社である株式会社エレメントルール（以下、ER社）に承継する吸収分割を実施いたしました。両事業のターゲットがER社の注力するセレクトマーケットに近い位置づけにあることから、これらをER社に集約することにより、同マーケットにおいて当社グループとして一層存在感のあるポジションの確立を図るものであります。

(※) 平成26年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販管費）

「のれん償却前EPS」

（親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額（販管費、特別損失） + 減損損失（のれん））

÷ 期中平均株式数

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、9億4百万円減少して902億18百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が35億64百万円、たな卸資産が18億35百万円、店舗内装設備が6億82百万円増加した一方で、現金及び預金が70億36百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、3億13百万円減少して397億78百万円となりました。これは主に、未払金が21億87百万円増加した一方で、電子記録債務が15億85百万円、賞与引当金が9億53百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、5億90百万円減少して504億39百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億74百万円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,446	12,409
受取手形及び売掛金	8,810	12,375
たな卸資産	18,073	19,908
その他	3,570	3,642
貸倒引当金	△116	△140
流動資産合計	49,785	48,195
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	7,301	7,983
その他(純額)	5,022	5,423
有形固定資産合計	12,324	13,406
無形固定資産		
のれん	1,959	1,373
その他	4,255	4,537
無形固定資産合計	6,214	5,910
投資その他の資産		
投資有価証券	1,101	1,030
敷金及び保証金	18,263	18,122
その他	3,711	3,822
貸倒引当金	△278	△270
投資その他の資産合計	22,799	22,705
固定資産合計	41,338	42,022
資産合計	91,123	90,218
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,227	9,970
電子記録債務	9,898	8,313
短期借入金	2,657	2,775
未払金	9,418	11,605
未払法人税等	1,322	1,337
賞与引当金	2,413	1,460
ポイント引当金	698	995
事業整理損失引当金	1,141	1,072
その他の引当金	140	297
その他	527	609
流動負債合計	38,446	38,437
固定負債		
引当金	346	218
その他	1,299	1,121
固定負債合計	1,645	1,340
負債合計	40,092	39,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,227
利益剰余金	45,245	44,770
自己株式	△4,652	△4,575
株主資本合計	50,480	50,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	235	166
繰延ヘッジ損益	△76	4
為替換算調整勘定	391	186
その他の包括利益累計額合計	550	357
純資産合計	51,030	50,439
負債純資産合計	91,123	90,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	54,066	51,392
売上原価	21,976	21,870
売上総利益	32,089	29,521
販売費及び一般管理費	28,255	28,243
営業利益	3,833	1,278
営業外収益		
受取配当金	33	2
為替差益	—	60
受取家賃	28	25
その他	94	89
営業外収益合計	156	176
営業外費用		
支払利息	5	8
持分法による投資損失	21	—
デリバティブ評価損	22	59
賃貸収入原価	24	23
その他	23	5
営業外費用合計	97	96
経常利益	3,892	1,358
特別利益		
投資有価証券売却益	4,373	—
特別利益合計	4,373	—
特別損失		
減損損失	73	240
特別損失合計	73	240
税金等調整前四半期純利益	8,191	1,117
法人税、住民税及び事業税	3,035	1,138
法人税等調整額	△64	△259
法人税等合計	2,971	878
四半期純利益	5,220	239
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,220	239

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	5,220	239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,996	△69
繰延ヘッジ損益	△23	80
為替換算調整勘定	77	△204
その他の包括利益合計	△2,943	△193
四半期包括利益	2,277	46
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,277	46
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	9,325	18.1	△9.8
ニコアンド	7,393	14.4	12.3
スタディオクリップ	5,372	10.5	△1.3
ローリーズファーム	5,324	10.4	△19.1
レブシム	3,461	6.7	△7.9
ジーナシス	2,784	5.4	△8.1
ベイフロー	1,921	3.7	△2.2
レイジブルー	1,839	3.6	△14.2
その他	6,510	12.7	△28.3
当社 計	43,933	85.5	△10.2
株式会社アリシア	2,067	4.0	△17.9
株式会社エレメントルール(注3)	1,592	3.1	—
その他連結子会社	0	0.0	—
国内合計	47,593	92.6	△7.5
香港	1,492	2.9	△5.4
中国	428	0.9	△1.9
台湾	624	1.2	48.3
韓国	273	0.5	46.4
米国	979	1.9	—
海外合計	3,798	7.4	44.8
グループ合計	51,392	100.0	△4.9

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
3. 平成30年3月1日付で、当社のバンヤードストーム事業及びパピロン事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施しております。このため、従来は当社のその他に計上していた両ブランドの売上高は、当第1四半期より株式会社エレメントルールに含めて集計しております。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	7,203	14.0	△6.2
レディース(ボトムス・トップス)	34,251	66.7	△4.7
雑貨・その他	9,937	19.3	△5.0
合計	51,392	100.0	△4.9

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数						
	前連結 会計年度末	当第1四半期連結累計期間				当第1四半期 連結累計期間末	
		吸収分割 (注)3	出店	変更	退店		増減
グローバルワーク	210	—	5	—	—	5	215
ニコアンド	132	—	3	—	—	3	135
スタディオクリップ	195	—	1	—	△2	△1	194
ローリーズファーム	149	—	2	—	△1	1	150
レブシム	138	—	2	—	△1	1	139
ジーナシス	76	—	1	—	—	1	77
ベイフロー	39	—	6	—	—	6	45
レイジブル	57	—	3	—	—	3	60
その他	279	△68	7	—	△1	△62	217
当社 計	1,275	△68	30	—	△5	△43	1,232
株式会社アリシア	100	—	1	2	△9	△6	94
株式会社エレメントルール	—	68	8	—	—	76	76
国内合計	1,375	—	39	2	△14	27	1,402
香港	24	—	—	—	△1	△1	23
中国	49	—	—	—	△7	△7	42
台湾	31	—	—	—	△2	△2	29
韓国	11	—	—	—	—	—	11
米国	11	—	—	—	—	—	11
海外合計	126	—	—	—	△10	△10	116
グループ合計	1,501	—	39	2	△24	17	1,518

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。
3. 平成30年3月1日付で、当社のバンヤードストーム事業及びパピロン事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施し、それに伴う変更を記載しております。